

の研究を了へて去る七月十九日独逸ハンブルグ發倫敦丸に乗  
込み帰朝の途に上り本月十日頃神戸着の予定なる旨佐藤中央  
大学理事迄に通知ありたり

817 柴田甲四郎氏の帰朝期

〔法学新報〕第34卷9(392)号 大正13年9月1日

○柴田甲四郎氏の帰朝期 中央大学留学生柴田甲四郎氏は予期